SAMSUNG

GALAXY Gear

取扱説明書

www.samsung.com

ごあいさつ

このたびは、GALAXY Gear（以下、「本製品」と表記します）をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に『取扱説明書』（本書）をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。『取扱説明書』（本書）を紛失されたときは、巻末の「お問い合わせ先」までご連絡ください。
または、以下のサムスンホームページより『取扱説明書』をご参照ください。
http://www.samsung.com/jp/

- 本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

安全上のご注意

本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。
故障とお考えになる前に、以下のサムスンホームページで症状をご確認ください。
http://www.samsung.com/jp/

本製品をご利用いただくにあたって

- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があり、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- 海外でご利用される場合は、その国／地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が『取扱説明書』(本書)をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

■ こんな場所では、使用禁止！

- 自動車･原動機付自転車･自転車運転中に本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内での電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。

- 本体
- 充電ドック
- 取扱説明書(本書)
- 保証書

以下のものは同梱されていません。指定の充電用機器(別売)をお買い求めください。

- ACアダプタ

- 同梱品や周辺機器の詳細については、サムスンホームページ(http://www.samsung.com/jp/)を参照してください。

目次

ごあいさつ.....ii
安全上のご注意.....ii
本製品をご利用いただくにあたって.....1
同梱品一覧.....2
目次.....3
安全上のご注意.....6
本書の表記方法について.....6
免責事項について.....6
安全上のご注意（必ずお守りください）.....8
取り扱い上のお願い.....22
Bluetooth® 機能について.....30
アプリケーションについて.....33
ご利用の準備.....34
各部の名称と機能.....34
充電する.....36
装着のしかた.....40
電源を入れる.....42
スマートフォンと接続する.....43
本製品をロック／ロック解除する.....48
基本操作.....49
タッチパネルの使いかた.....49
ステータスアイコンの確認.....53
通知の確認.....53
ホーム画面を利用する.....54
時計画面.....55
アプリ一覧画面.....55
以前の画面を表示する.....56

セキュリティを設定する.....57
Bluetooth®.....59
通話機能を使用する.....61
ディスプレイの明るさを調節する.....63
音量を調節する.....63
サイレントモードに切り替える.....63
Gear Manager.....64
Gear Manager について.....64
設定を変更する.....64
ホーム画面をカスタマイズする.....65
アプリケーションを管理する.....66
本製品を見つける.....67
自動ロック機能を有効にする.....68
通知機能を有効にする.....68
アプリケーションを電源キーで起動する.....69
スマートトス.....69
ウェイクアップジェスチャーを使用する.....70
ヘルプ情報を表示する.....70
ツール・アプリケーション.....71
カメラ.....71
ギャラリー.....74
アーカイブ.....75
連絡先を表示する.....76
端末リモート追跡サービス.....76
通話履歴を表示する.....76
ダイヤル.....76
メディアコントローラー.....77
歩数計.....77
S ボイス.....81
カレンダー.....82
ストップウォッチ.....82
タイマー.....82

音声メモ 83
天気予報 84
機能設定 85
設定を表示する 85
時計 85
サウンド 86
音量 87
画面 87
バッテリー 88
Bluetooth® 88
画面ロック 88
言語 88
Gear をリセット 88
Gear の情報 89
付録 90
周辺機器のご紹介 90
故障とお考えになる前に 90
ソフトウェアを更新する 93
アフターサービスについて 94
Declaration of Conformity 96
輸出管理規制 98
知的財産権について 99

安全上のご注意

本書の表記方法について

■ 項目／アイコン／キーなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を以下のように表記しています。
タップとは、ディスプレイに表示されているキーやアイコンを指で軽く叩いて選択する動作です。

表記例	意味
アプリケーション画面で「Gear Manager」→「マイアプリ」→「お気に入り」	アプリケーション画面で「Gear Manager」をタップし、「マイアプリ」をタップして「お気に入り」をタップします。

■ 掲載されているイラスト・画面表示について

- 本書に記載されているイラスト・画面は、実際の製品・画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

免責事項について

- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。

- 『取扱説明書』(本書)の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

※本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。
発売元:KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)
輸入元:SAMSUNG ELECTRONICS JAPAN Co., Ltd.
製造元:Samsung Electronics Co., Ltd.

- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

安全上のご注意(必ずお守りください)

■ ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

この「安全上のご注意」には、本製品を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。
各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■ 表示の説明

⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷(※1)を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷(※1)を負うことが想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が傷害(※2)を負うことが想定される内容や物的損害(※3)の発生が想定される内容」を示しています。

※1 重傷: 失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

※2 傷害: 治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。

※3 物的損害: 家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

■ 図記号の説明

	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。
	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
	必ず実行していただくこと(強制)を示す記号です。
	電源プラグをコンセントから抜いていただく(強制)内容を示しています。

■ 本体、内蔵電池、充電用機器共通

⚠危険　必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。

高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。

ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火するおそれがあります。

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

充電端子や外部接続端子をショートさせないでください。また、充電端子や外部接続端子に導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入らないようにしてください。火災や故障の原因となります。

金属製のアクセサリーなどをご使用になる場合は、充電の際に充電端子や外部接続端子やコンセントなどに触れないように十分ご注意ください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

カメラのレンズに直接日光などを長時間当てないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などにより本体や周辺機器などに不具合が生じても当社では一切の責任を負いかねます。本製品の改造は電波法違反になります。

⚠警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

落下させる、投げつけるなどの強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・故障の原因となります。

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。

充電端子や外部接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

本製品が落下などによって破損し、ディスプレイが割れたり、機器内部が露出した場合、割れたディスプレイや露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをする場合があります。巻末の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

水などの液体をかけないでください。また、水やペットの尿などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対にしないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに指定の充電用機器(別売)の電源プラグを抜いてください。水濡れや湿気による故障は、保証の対象外となり有償修理となります。

自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩きながらの操作はしないでください。安全性を損ない、事故の原因となります。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をおやめください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。小さな部品などの誤飲で窒息したり、誤って落下させたりするなど、事故や傷害の原因となる場合があります。

⚠注意　**必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

直射日光の当たる場所(自動車内など)や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発熱・発火・変形や故障の原因となる場合があります。

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。バイブレータ設定中は特にご注意ください。また、衝撃などにも十分ご注意ください。

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。火災・故障・傷害の原因となります。

外部から電源が供給されている状態の本体、指定のACアダプタ(別売)に長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

本製品を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となる場合があります。

コンセントや配線器具は定格を超えて使用しないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。

使用中に煙が出たり、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなどの異常が起きたときは使用をやめてください。充電中であれば、指定の充電用機器(別売)をコンセントまたはソケットから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り、巻末の「お問い合わせ先」までご連絡ください。また、落下したり、破損した場合なども、そのまま使用せず、巻末の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

充電用機器をお使いになるときは、外部接続端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。また、正しい方向で抜き差ししてください。破損・故障の原因となります。

■ 本体について

⚠警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

自動車・原動機付自転車・自転車運転中に本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。

航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内での電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

高精度な電子機器の近くでは、本製品の電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。(影響を与えるおそれがある機器の例:心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知機・自動ドアなど。医用電気機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。)

通話・メール・撮影などをするときや、音楽を聴くときなどは周囲の安全をご確認ください。転倒・交通事故の原因となります。

ごくまれに、点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に医師とご相談ください。

⚠注意　必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。
本製品で使用している各部品の材質は次の通りです。

使用箇所		使用材質	表面処理
ディスプレイパネル		強化ガラス	AFコーティング
外装ケース（周囲）	側面、側面枠	SUS316L	ヘアライン仕上げ
	リア	PC	無塗装
電源ボタン		アルミニウム／CNC加工	陽極酸化処理
リアカバー		PC	蒸着
カメラレンズパネル		強化ガラス	AFコーティング
カメラレンズ周囲部分		ラバーウレタン	ウレタンコーティング
バックル、ストラップ留め金		亜鉛ダイキャスティング	メッキ／ヘアライン
充電端子		銅合金	ニッケルメッキ／金メッキ

キャッシュカード･フロッピーディスク･クレジットカード･テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけたりしないでください。記録内容が消失される場合があります。

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定にご注意ください。心臓に悪影響を及ぼす原因となります。

本体の吸着物にご注意ください。スピーカー部などには磁石を使用しているため、画鋲やピン、カッターの刃、ホチキスの針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、スピーカー部などに異物がないかを必ず確かめてください。

砂浜などの上に直に置かないでください。マイク部、スピーカー部などに砂などが入り音が小さくなったり、本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。

通話･通信中などの使用中は、本体が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙･布･布団などをかぶせたりしないでください。火災･やけど･故障の原因となる場合があります。

■ 内蔵電池について

（本製品の内蔵電池は、リチウムポリマー電池です。）
内蔵電池はお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。

⚠危険　必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

液漏れして皮膚や衣服に付着した場合は、傷害をおこすおそれがありますので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますのでこすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合は寿命ですのでご使用をおやめください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。電池は内蔵型のため、販売店などでお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。

■ 充電用機器について

⚠警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。
- ACアダプタ（別売）：AC100～240V

指定の充電用機器（別売）の電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。指定の充電用機器（別売）が傷んでいるときや、コンセントの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。

指定の充電用機器（別売）のケーブルを傷付けたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだケーブルは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

充電端子や外部接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電の原因となります。

お手入れをするときは、指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電や回路のショートの原因となります。

電源プラグに付いたほこりは、拭き取ってください。火災・やけど・感電の原因となります。

車載機器などは、運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

長時間使用しない場合は指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。

水やペットの尿など液体が直接かからない場所でご使用ください。発熱・火災・感電・電子回路のショートによる故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに指定の充電用機器（別売）の電源プラグを抜いてください。

⚠注意　**必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

充電ドックを床に放置しないでください。誤って踏みつけたり、転倒した際に、けがや事故などの原因となります。

風呂場など湿気の多い場所で使用したり、濡れた手で指定の充電用機器（別売）を抜き差ししないでください。感電や故障の原因となります。

充電は安定した場所で行ってください。傾いた場所やぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。特にバイブレータ設定中はご注意ください。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。火災・故障の原因となります。

指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。

皮膚に異常を感じたときはすぐに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。
充電ドックで使用している各部品の材質は次の通りです。

使用箇所	使用材質	表面処理
外装ケース（正面）	PC（EH-3200HF (GF20%);K2115）	SOFT TOUCH #2013（AKケムテック）
外装ケース（側面、リア）	PC（HF-1023IM; K2261）	SOFT TOUCH #2013（AKケムテック）
外部接続端子	銅合金	ニッケルメッキ/金メッキ

取り扱い上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 本体、内蔵電池、充電用機器共通

- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。)
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 充電端子や外部接続端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えて充電端子や外部接続端子を変形させないでください。
- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、外装の印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。

- お子様がお使いになるときは、保護者の方が『取扱説明書』(本書)をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

■ 本体について

- 強く押す、叩くなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。
- キーやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。
  タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの(爪／ボールペン／ピンなど)を押し付けたりしないでください。
  以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
  - 手袋をしたままでの操作
  - 爪の先での操作
  - 異物を操作面に乗せたままでの操作
  - 保護シートやシールなどを貼っての操作
  - ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
  - 濡れた指または汗で湿った指での操作

- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法に抵触します。本製品は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として、「技適マーク㊣」が本製品に刻印されております。
  本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。
- 本製品は不法改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。
- 本製品に登録された連絡先・メールなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されたコンテンツデータ（有料・無料は問わない）などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品で使用している有機 EL ディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。また、見る角度によっては色調が変化したり、明るさのむらが見える場合があります。これらは有機ELディスプレイの特性によるもので、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

- 有機ELディスプレイは、同じ画像を長く表示し続けたり、「ディスプレイ」の「明るさ」の設定を常に明るい設定にして極度の連続使用を行うと、部分的にディスプレイの照度が落ちますが、これらは有機ELディスプレイの特性によるもので故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 有機ELディスプレイに直射日光を当てたまま放置すると、故障の原因となります。窓際や屋外に置くときはご注意ください。
- 本製品の温度上昇や電池残量の低下などにより、ディスプレイの輝度が落ちる場合があります。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- 撮影などした写真／動画データは、個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。
- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります（結露といいます）。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。

- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。濡らした布やガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。
- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品の回収にご協力ください。販売店などで本製品の回収を行っております。
- マイクをおおって相手の方に声が伝わらないようにしても、相手の方に声が伝わりますのでご注意ください。
- 通話中はスピーカーから大きな音が出る場合があります。耳から十分に離すなど、注意してご使用ください。
- マイク(2箇所)を指などでふさがないようご注意ください。自分の声が相手に伝わらない場合があります。上部のマイクをふさぐと、動画の音声が録音できなくなる可能性があります。

■ タッチパネルについて

- タッチパネル操作は指で行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いもので操作しないでください。正しく動作しないだけでなく、ディスプレイへの傷の発生や、破損の原因となる場合があります。
- ディスプレイにシールやシート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)を貼らないでください。タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- 爪先でタッチパネル操作をしないでください。爪が割れたり、突き指などけがの原因となる場合があります。
- ディスプレイ表面が汚れていたり、汗や水で濡れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でディスプレイ表面を乾拭きしてください。

- ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

■ 内蔵電池について

- 夏期、閉めきった自動車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。
- 初めてお使いのときや長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。
- 内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合は寿命ですのでご使用をおやめください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。

■ 充電用機器について

- ご使用にならないときは、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから外してください。
- 指定の充電用機器(別売)の電源コードを充電用機器本体に巻きつけないでください。感電、発熱、火災の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)の電源プラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電、発熱、火災の原因となります。

■ カメラ機能について

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。

- 本製品の故障·修理·その他の取り扱いによって、撮影した画像データが変化または消失することがあり、この場合、当社は変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 大切な撮影(結婚式など)をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 販売されている書籍や、撮影の許可されていない情報の記録には使用しないでください。
- カメラのレンズに直射日光が当たる状態で放置しないでください。素子の退色·焼付けを起こすことがあります。

■ 動画機能について

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、動画を視聴しないでください。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。

■ 著作権／肖像権について

- お客様が本製品で撮影·録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどの他は、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。
  また、他人の肖像や氏名を無断で使用·改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。
  なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影·録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

- 撮影した画像などをインターネットホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

■ 本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控え※1をお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化することがあります。

  ※1控え作成の手段：

  撮影した静止画や動画など、重要なデータは、パソコンに転送しておいてください。ただし、上記の手段でも控えが作成できないデータがあります。あらかじめご了承ください。

Bluetooth®機能について

- 本製品のBluetooth®機能は、日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認証を取得しています。
- Bluetooth® 機器が使用する 2.4GHz 帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 航空機内での使用はできません。無線 LAN（Wi-Fi®) 対応の航空機内であっても、必ず電源をお切りください。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

■ 2.4GHz帯ご使用上の注意

本製品のBluetooth®機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、巻末の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

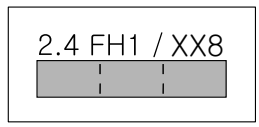
memo

◎ 本製品はすべての Bluetooth® 対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®対応機器との動作を保証するものではありません。

◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®によるデータ通信を行う際はご注意ください。

◎ Bluetooth®通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本製品のBluetooth®機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。



- Bluetooth®機能：2.4FH1
  本製品は2.4GHz帯を使用します。FH1は変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約10m以下です。XX8はその他の方式を採用し、与干渉距離は約80m以下です。

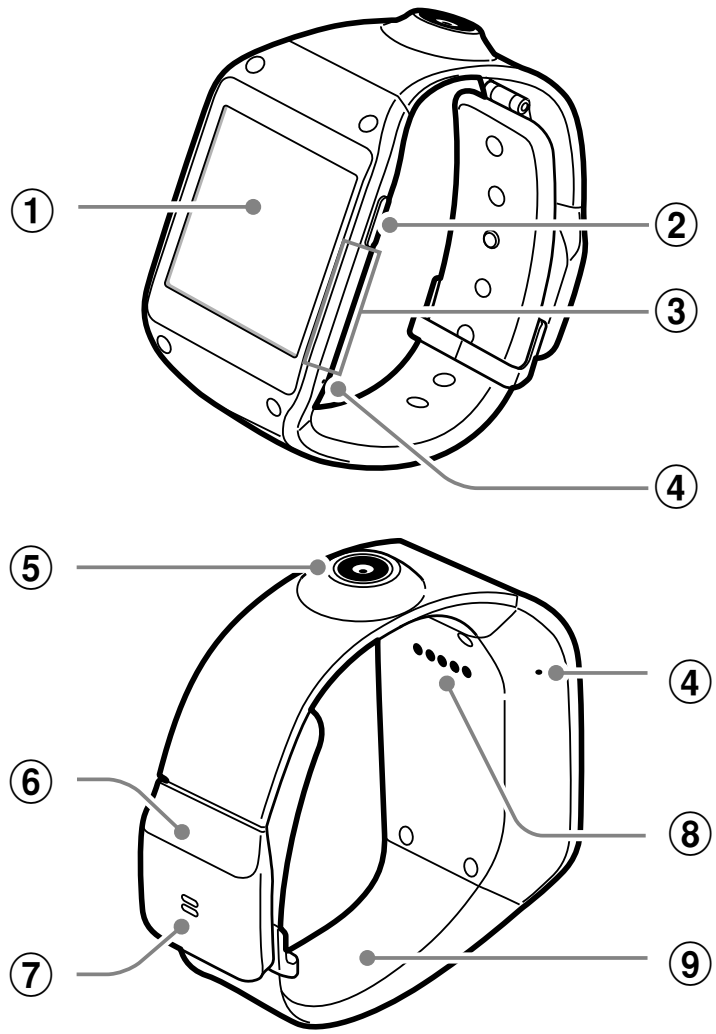
航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

アプリケーションについて

- アプリケーションのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、本製品内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより、お客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリケーションの中には動作中スリープモードに入らなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなるものがあります。
- 本製品に搭載されているアプリケーションやインストールしたアプリケーションは、アプリケーションのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

ご利用の準備

各部の名称と機能



① **ディスプレイ（タッチパネル）**

② **電源キー**

- 1秒以上押して電源をON／OFFします。
- 押すと時計画面に戻ります（▶P.55）。
- 時計画面で押すと画面表示が消え、ロック状態になります。

③ **Bluetooth®アンテナ※1**
④ **マイク※2**
⑤ **カメラ**
⑥ **バックル**
⑦ **スピーカー**
⑧ **充電端子**
⑨ **ベルト**

※1 アンテナは本体に内蔵されています。アンテナ部付近を手でおおうと、通話／通信の品質に影響を及ぼす場合があります。

※2 通話中や動画撮影中は、マイクを指などでふさがないようご注意ください。自分の声が相手に伝わらない場合や、音声が録音できない場合があります。

充電する

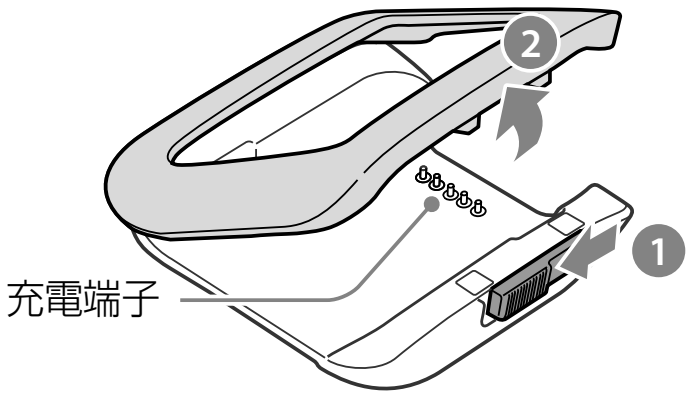
本製品の充電には付属の充電ドックを使用します。
お買い上げ時、本製品の内蔵電池は十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。

- 充電中は、音声メモやカメラが使用できなくなりますので、ご注意ください。

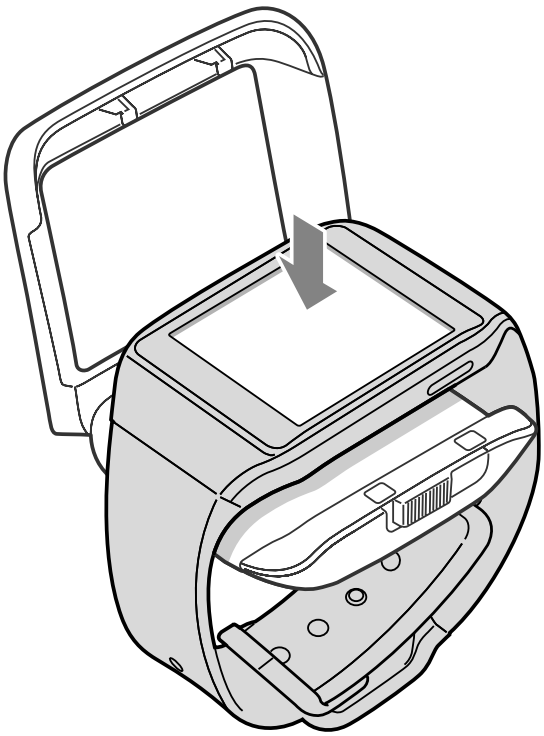
■ 指定のACアダプタ(別売)を使って充電する

充電には指定のACアダプタ(別売)が必要です。ここでは、ACアダプタ(別売)を使って充電する方法を説明します。

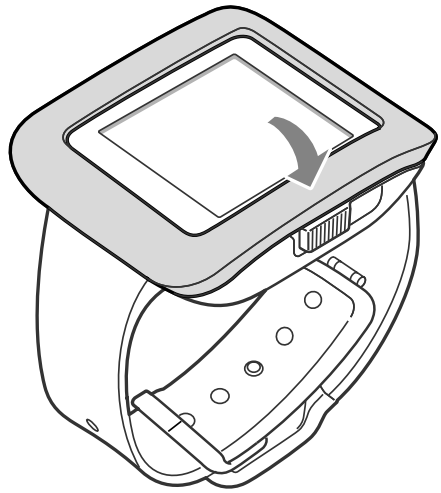
1 充電ドックのロックスイッチをスライドさせて(❶)、カバーを開く(❷)



2 互いの充電端子を向かい合わせにして、本製品に充電ドックを取り付ける



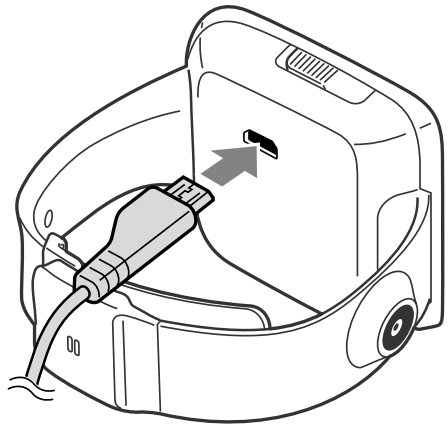
3 充電ドックのカバーを閉じる



4 ACアダプタ(別売)のmicroUSBプラグを充電ドックの外部接続端子にまっすぐに差し込み、電源プラグをAC100Vコンセントに差し込む

本製品の電源がOFFの場合、ディスプレイには充電中を示すアイコン が表示され、充電が完了すると が表示されます。

充電が完了したら、ACアダプタ(別売)をコンセントと充電ドックから取り外します。



■ パソコンを使って充電する

1 「指定のACアダプタ(別売)を使って充電する」(▶P.37)の操作1～3を行う

2 microUSBケーブルのmicroUSBプラグを、充電ドックの外部接続端子にまっすぐに差し込む

3 microUSBケーブルのUSBプラグをパソコンのUSBポートに差し込む

● 電池の消費を抑えるには

以下の設定によって本製品の電池の消費量を少なくすることができます。

- Bluetooth®機能を無効にする(▶P.60)
- ディスプレイの明るさを暗くする(▶P.63)

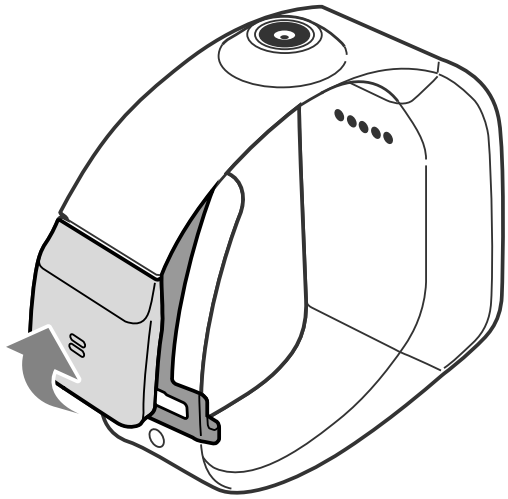
memo

◎ USBハブを使わないでください。

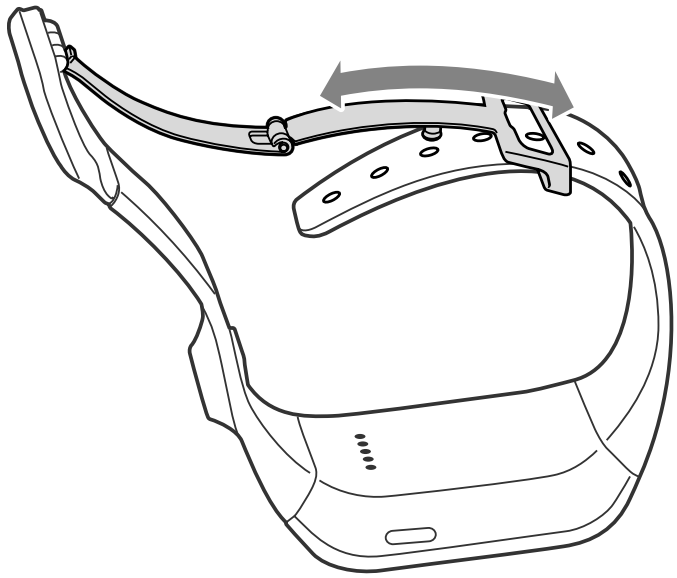
装着のしかた

1 本製品のバックルを外す

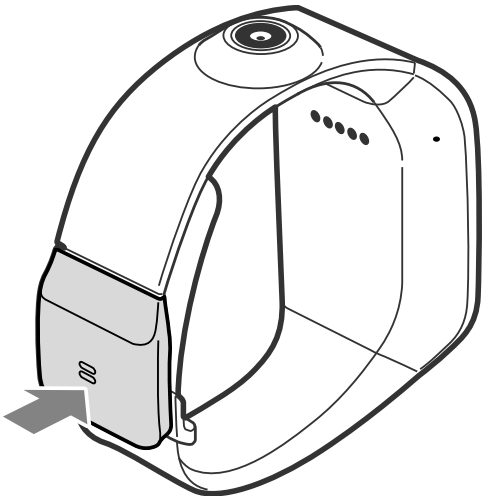
- バックルを外すときに爪などを傷つけないようにご注意ください。



2 バックルの留め具を開き、ピンを使用して手首に合うようにベルトを調節する



3 「カチッ」と音がするまでバックルを押す

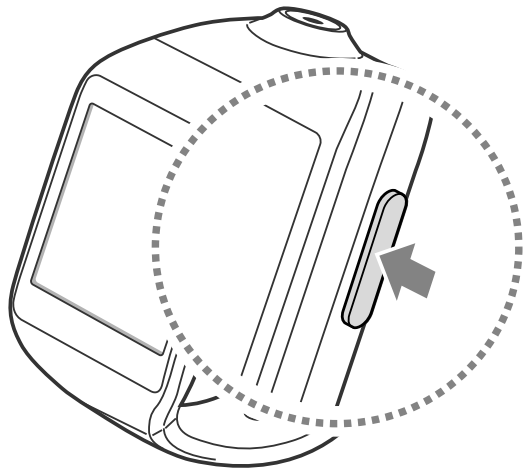


memo

◎ ベルトを無理に曲げたりしないでください。破損･故障の原因となります。

電源を入れる

1 電源キーを1秒以上長押しする



memo

◎ 本製品のお買い上げ後、またはリセット後に初めて電源を入れたときは、ディスプレイに本製品とスマートフォンとの接続方法、および設定内容の説明が表示されます。

■ 電源を切る

1 電源キーを1秒以上長押しする

2 「電源OFF」

スマートフォンと接続する

Bluetooth®に対応したスマートフォンを本製品に接続すると、本製品のアプリケーションや機能が使用できます。本製品とスマートフォンを接続するには、本製品のお買い上げ後またはリセット後に初めて電源を入れた状態で、以下の操作を行います。

- 充電ドックにはスマートフォンとの接続に必要なNFCアンテナとBluetooth®接続機能が搭載されています。

■ NFCを利用して接続する

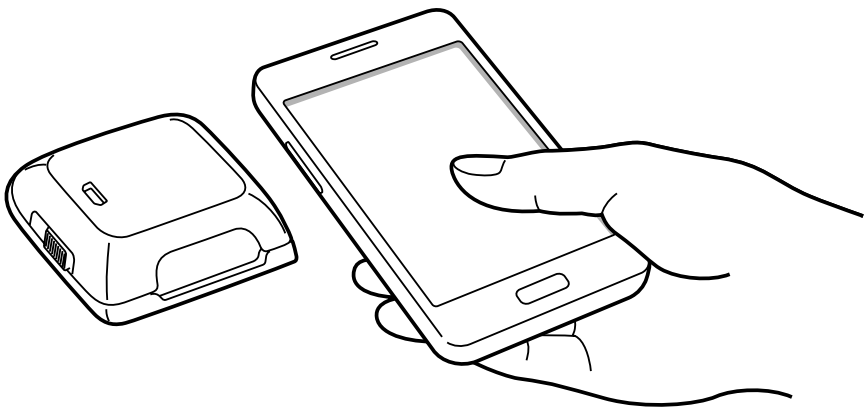
1 本製品の電源をONにする

2 スマートフォンのNFC機能を有効にする

「Reader/Writer, P2P」にチェックが付いていることを確認します。

3 スマートフォンの Bluetooth® 機能を有効にする

4 充電ドックの背面に、スマートフォンの NFC アンテナ部分をタッチする



5 以降、本製品の画面の指示に従って操作する

自動的にGear Managerがスマートフォンにインストールされ、Bluetooth®機能によって本製品と接続されます。Gear Managerがインストールされたら、スマートフォンのGear Managerを起動し「手動で接続」をタップします。

■ 手動による接続方法

NFCに非対応のスマートフォンと本製品を接続する場合は、以下の操作により手動で接続します。

1 スマートフォンでSamsung Appsに接続し、Gear Managerをダウンロード／インストールする

Playストア以外からアプリケーションをインストールできる設定にする必要があります。スマートフォンの「設定」→「一般」→「セキュリティ」→「提供元不明のアプリ」をタップして設定します。

- Samsung Appsはスマートフォンにインストールされている「Samsung Apps」アプリから接続してください。

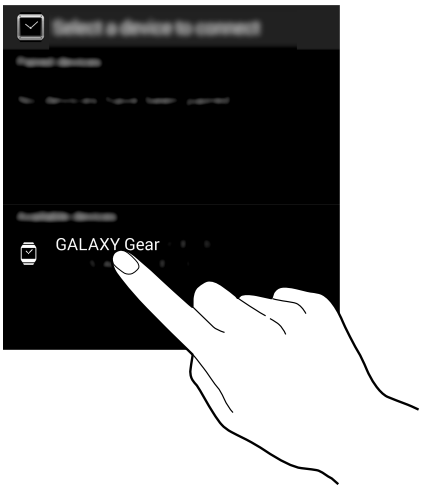
2 本製品の電源をONにする

3 スマートフォンでGear Managerを起動し「手動で接続」をタップします。

4 「OK」をタップする

Bluetooth®機器の検索が開始され、検出されたデバイス名が一覧表示されます。

5 本製品の画面で本製品のID番号を確認し、スマートフォンの検索されたデバイス一覧で同じID番号のデバイスを選択する



6 本製品とスマートフォンで同じパスキーを許可する

- 本製品の画面とスマートフォンの画面に同じパスキーが表示されているかを確認して許可してください。

7 注意文を確認の後、2種類のライセンス契約書に同意するチェックを入れて、「完了」をタップする

- 「完了」をタップした後に音声メモの使用規約確認画面が表示されます。必要に応じて「同意する」もしくは「同意しない」をタップします。

memo

◎ スマートフォンの機種によっては、操作が異なる場合があります。

■ スマートフォンで利用できるアプリケーション

本製品とスマートフォンをBluetooth®で接続すると、以下の機能やアプリケーションが使用できます。

- 通話：本製品を使用して電話をかけたり、受けることができます（▶P.61）。
- 通知の確認：不在着信や新着メールなど、様々な通知をすぐに受信できます（▶P.53）。
- メディアコントローラー：接続したスマートフォンのメディアファイルを操作できます（▶P.77）。
- 連絡先：接続したスマートフォンの連絡先を確認できます（▶P.76）。
- 端末リモート追跡サービス：接続されたスマートフォンを探すことができます（▶P.76）。
- アーカイブ：メールを確認できます（▶P.75）。
- 履歴：通話やメールの履歴を確認できます（▶P.76）。
- ダイヤル：ダイヤルキーで電話番号を入力して電話をかけることができます（▶P.76）
- Sボイス：音声で本製品を動作させることができます（▶P.81）。
- 予定：今日の予定を確認できます（▶P.82）。
- 天気予報：天気予報を確認できます（▶P.84）。

本製品をロック／ロック解除する

本製品を使用していないときの誤動作を防止するため、本製品をロックすることができます。
また、設定した時間が経過するまでに本製品を操作しないと、自動的にロックがかかります。

1 時計画面（▶P.55）で電源キーを押す

ロックされた状態で電源キーを押すと、ロックを解除できます。

基本操作

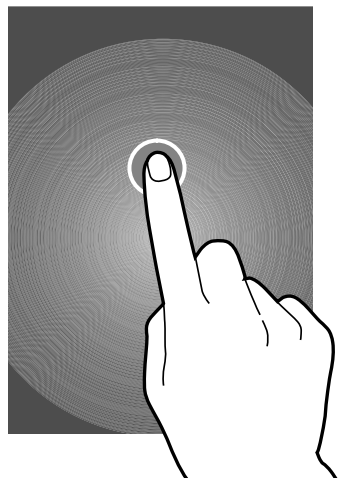
タッチパネルの使いかた

本製品のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先がとがったもの(爪／ボールペン／ピンなど)を押し付けないでください。
- 次の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
  - 手袋をしたままでの操作
  - 爪の先での操作
  - 異物を操作面に載せたままでの操作
  - 保護シートやシールなどを貼っての操作
  - ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
  - 濡れた指または汗で湿った指での操作

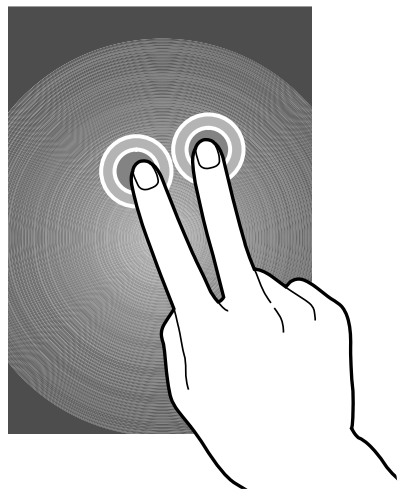
■ タップ

ディスプレイに軽く触れて、すぐに指を離します。アプリケーションの起動、またはメニュー項目や画面表示のボタンの選択などに使用します。



■ タッチアンドホールド

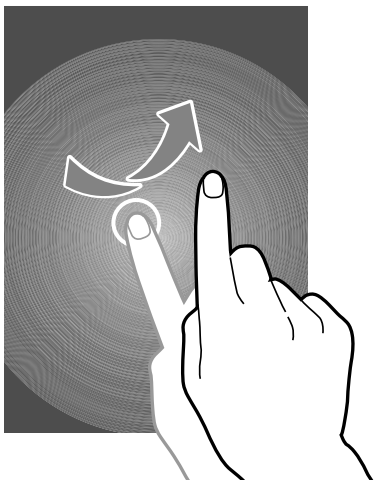
ディスプレイに2本の指で軽く触れて、そのまま指を止めます。最近使ったアプリケーションのリストを開くときに使用します。



■ フリック(スワイプ)

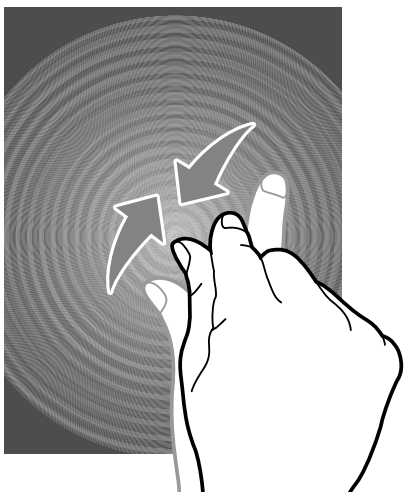
ディスプレイを指ですばやく上下左右にはらうように操作します。
ホーム画面やアプリ一覧画面で別の画面に切り替えるときなどに使用します。

- 最初はゆっくりと、最後は軽くはらうように指を動かしてください。



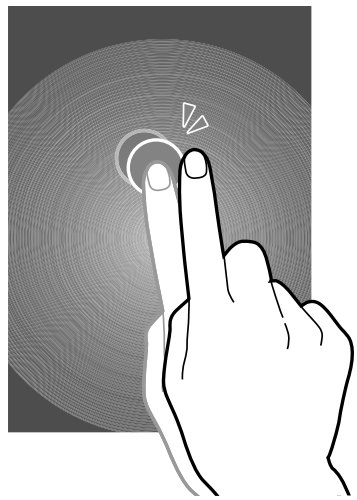
■ ピンチ

2本の指でディスプレイに触れたまま指を開いたり(ピンチアウト)、閉じたり(ピンチイン)します。
画像表示の拡大／縮小などに使用します。

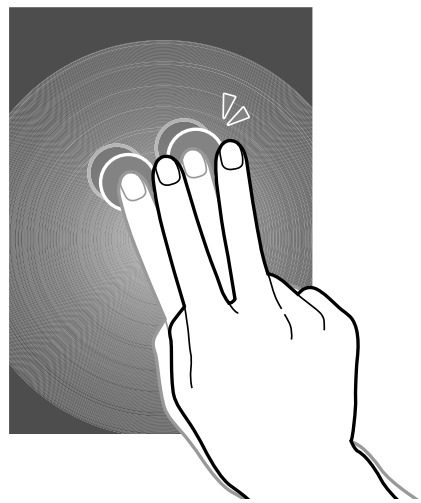


■ ダブルタップ

1本の指でディスプレイの同じ位置を2回連続でタップします。
画像表示の拡大／縮小に使用します。



2本の指でダブルタップする場合もあります。画面の明るさや音量の調整、通知アイコンや時間、日付の確認に使用します。



ステータスアイコンの確認

本製品の状態は、以下のステータスアイコンで通知されます。アイコンを確認するには、2本の指でディスプレイをダブルタップします。

主なステータスアイコン	
	本製品のBluetooth®機能が有効な状態であることを示します。
	スマートフォンがBluetooth®で接続中であることを示します。
	内蔵電池の残量を示します。

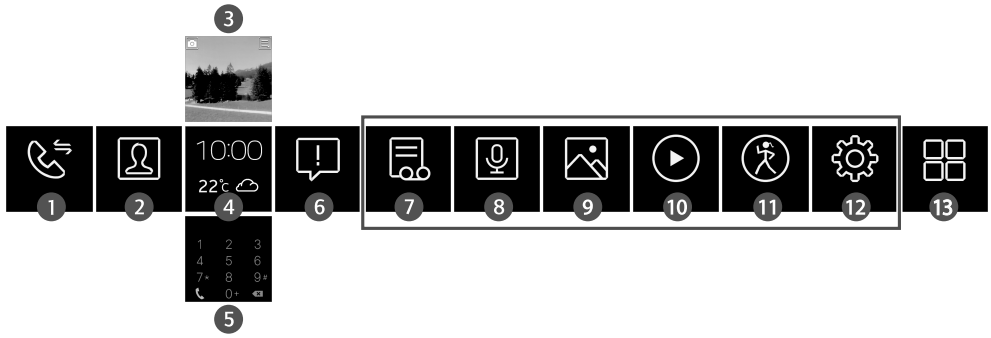
通知の確認

本製品とスマートフォンを一度接続すると、不在着信や新着メールなどの動作が通知されます。通知内容は、ディスプレイをタップすると確認できます。

ホーム画面を利用する

ホーム画面は、本製品のすべての機能を呼び出すことができる基本画面であり、時計、ウィジェット、ショートカットなどが表示できます。ホーム画面は複数の画面で構成され、左右にフリックして切り替えます。

- ホーム画面のパネル



番号	パネル名称
①	履歴
②	連絡先
③	カメラ
④	時計
⑤	ダイヤル
⑥	通知
⑦	Sボイス
⑧	音声メモ
⑨	ギャラリー
⑩	メディアコントローラー
⑪	歩数計
⑫	設定
⑬	アプリ

⑦～⑫のパネルはカスタマイズすることができます。

時計画面

電源キーを押すと、時計画面が表示されます。

- 時計画面を上方向にフリックするとダイヤル、下方向にフリックするとカメラがそれぞれ起動します。天気情報をタップすると天気予報が起動します。

アプリー覧画面

アプリー覧画面には、本製品にインストールされているアプリケーションのアイコンが表示され、アイコンをタップしてアプリケーションが起動できます。

■ アプリー覧画面を表示する

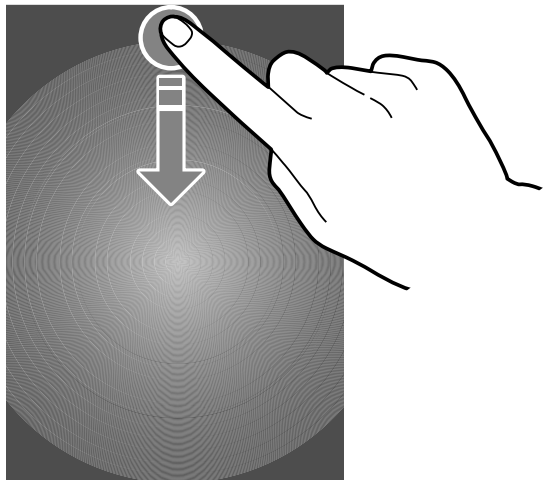
1 ホーム画面を左右にフリック→「アプリ」

アプリー覧画面は、左右にフリックして切り替えられます。

以前の画面を表示する

アプリケーションの使用中やアプリケーション画面で、前の画面に戻すことができます。

1 アプリケーションの画面の最上部から下方向へフリック



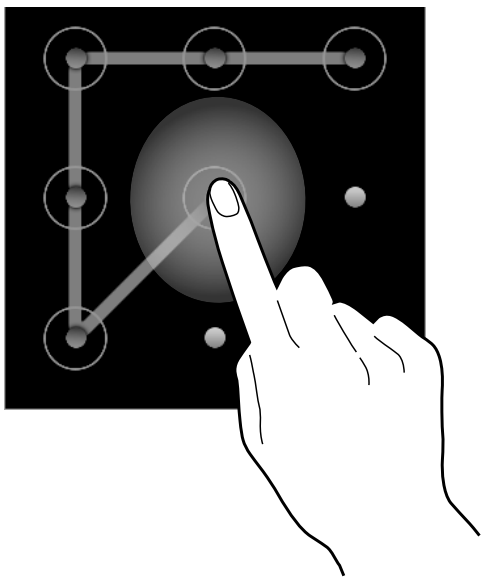
セキュリティを設定する

パターンロックを設定することで、他の人が本製品内の個人情報などを見たり、使用することを防止できます。

■ パターンロックを設定する

1 アプリー覧画面から「設定」→「プライバシーロック」→「プライバシーロック」→「パターン」

2 画面に表示される点を4つ以上つないだロック解除パターンを入力→確認のため同じパターンを再入力



■ パターンロックを設定した場合

本製品とスマートフォンの接続が解除されると、自動的にパターンロックが有効になります。

■ パターンロックを解除する

1 電源キーを押して本製品を起動する

2 設定したロック解除パターンを入力する

または、一度接続したスマートフォンと再度接続します。

◎ ロック解除パターンを忘れた場合は、巻末の「お問い合わせ先」までお問い合わせください。

Bluetooth®

Bluetooth®機能は、本製品とスマートフォンやパソコンなど他の機器をワイヤレス接続できる短距離通信機能です。

- 本製品はすべてのBluetooth®機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®機器との接続は保証できません。
- 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®通信を行う際はご注意ください。
- Bluetooth®通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■ Bluetooth®機能使用時の注意

良好な接続を行うために、以下の点にご注意ください。

1. 本製品とほかのBluetooth®対応機器とは、見通し距離10m以内で接続してください。周囲の環境（壁、家具など）や建物の構造によっては、接続可能距離が極端に短くなることがあります。
2. ほかの機器（電気製品、AV機器、OA機器など）から2m以上離れて接続してください。特に電子レンジ使用時は影響を受けやすいため、必ず3m以上離れてください。近づいていると、ほかの機器の電源が入っているときに正常に接続できないことがあります。また、テレビやラジオに雑音が入ったり映像が乱れたりすることがあります。

■ Bluetooth®機能を有効にする

本製品でBluetooth®機能を利用する場合は、あらかじめ次の操作でBluetooth®機能を有効にしておきます。

1 アプリー覧画面から「設定」→「Bluetooth」→「Bluetooth」にチェックを付ける

memo

◎ Bluetooth®機能のオン／オフ設定は、電源を切っても変更されません。

◎ Bluetooth®機能は本製品の電源を切った状態では利用できません。

◎ Bluetooth®機能をオンにすると、電池の消耗が早くなります。使用しない場合は電池の消耗を抑えるためにBluetooth®機能をオフにしてください。また飛行機の中や病院など、無線機器の使用が禁止されている場所では、Bluetooth®機能をオフにしてください。

■ 他のBluetooth®対応機器とペアリングする

パスキー入力画面が表示されたときは、本製品とBluetooth®機器で同じパスキー(4～16桁の数字)を入力します。

通話機能を使用する

本製品と接続したスマートフォンの電話機能を使用して、通話することができます。

■ ダイヤルを使用して電話をかける

1 アプリー覧画面で「ダイヤル」

2 ダイヤルキーで電話番号を入力→

通話中の画面で以下の操作ができます。

- 音量調節: → ／
- マイクを消音する: →
- スマートフォンによる通話に切り替え: →
- ダイヤルキーを表示: →
- Bluetooth®ヘッドセットによる通話に切り替え※: →

※スマートフォンに Bluetooth® ヘッドセットが接続している場合のみ有効。

3 通話が終了したら

■ 連絡先を使用して電話をかける

本製品と接続したスマートフォンの連絡先を使用して、通話することができます。

1 アプリー覧画面で「連絡先」

2 電話をかける連絡先をタップ

■ 通話履歴を使用して電話をかける

本製品と接続したスマートフォンの通話履歴を使用して、通話することができます。

1 アプリー覧画面で「履歴」

2 電話をかける通話履歴をタップ→

■ 電話を受ける

1 電話がかかってくる

着信中の画面が表示されます。

2 を右方向に1本の指でドラッグ

- 着信を拒否する場合は、を左方向に1本の指でドラッグします。

ディスプレイの明るさを調節する

1 2本の指でディスプレイをダブルタップ→「明るさ」の下に表示される ＋ ／ －

- アプリ一覧画面から「設定」→「画面」→「明るさ」をタップして、明るさを調節することもできます。

memo

◎ 明るい日差しの下など、明るい環境で本製品を使用するときは、画面の明るさを最大に設定できます。電源ボタンを長押しして、「アウトドアモード」をタップします。

音量を調節する

1 2本の指でディスプレイをダブルタップ→「音量」の下に表示される ＋ ／ －

- アプリ一覧画面から「設定」→「音量」をタップして、項目を選んで音量を調節することもできます。

サイレントモードに切り替える

1 電源キーを長押し→ ／

- アプリ一覧画面から「設定」→「サウンド」→「サウンドモード」→「バイブ」／「サイレント」をタップして、切り替えることもできます。

Gear Manager

Gear Managerについて

Gear Managerを使用すると本製品とスマートフォンを接続できます。本製品の設定やアプリケーションをカスタマイズしたり、本製品からスマートフォンの機能を使用することができます。

- スマートフォンのアプリケーション画面で「Gear Manager」をタップします。

設定を変更する

本製品の情報へのアクセスやソフトウェア更新などができます。

1 アプリケーション画面で「Gear Manager」→機器名をタップ

2

名前変更	本製品の機器名を設定します。
切断	本製品とスマートフォンの接続を解除します。
新しいGearを接続	スマートフォンを別のGALAXY Gearに接続します。
ソフトウェア更新	本製品のソフトウェアを最新に更新します。

ホーム画面をカスタマイズする

本製品のホーム画面について、時計の種類を変更したり、アプリケーションのショートカットの追加や変更ができます。

■ 時計の種類を変更する

1 アプリケーション画面で「Gear Manager」→「時計」

2 「全て」の下から変更したい時計をタップ

■ 時計画面の情報を確認する場合

2 「待機中」の下の時計の横に表示される ⚙ をタップ

■ ショートカットをカスタマイズする

■ ショートカットを追加する場合

1 アプリケーション画面で「Gear Manager」→「マイアプリ」→「お気に入り」

2 ＋→追加するアプリケーションをタップ→「完了」

memo

◎ ショートカットは10個まで追加できます。

■ ショートカットの表示位置を変更する場合

2 →アプリケーション名の横に表示される を1本の指で別の位置まで上下にドラッグ →「完了」

■ ショートカットを削除する場合

2 →削除するアプリケーションをタップ →「完了」

アプリケーションを管理する

■ すべてのアプリケーションを一覧表示する

1 アプリケーション画面で「Gear Manager」 →「マイアプリ」→「インストール済みアプリ」

上下にスクロールして本製品のすべてのアプリケーションを確認できます。

■ アプリケーションの設定を変更する

1 アプリケーション画面で「Gear Manager」 →「マイアプリ」→「インストール済みアプリ」

2 設定を変更したいアプリケーションの横に表示される をタップ

3 設定を変更する

■ アプリケーションをインストールする

1 アプリケーション画面で「Samsung Apps」

Samsung Appsのサイトが表示されます。

2 ダウンロードするアプリケーションを選択する

アプリケーションが本製品と接続したスマートフォンの両方にダウンロードされます。

◎ おすすめのアプリケーションをダウンロードするには、「マイアプリ」→「おすすめ」をタップします。

■ アプリケーションをアンインストールする

1 アプリケーション画面で「Gear Manager」→「マイアプリ」→「インストール済み」

2 →削除するアプリケーションの横に表示される →「OK」をタップ

◎ 本製品にあらかじめインストールされているアプリケーションは削除できません。

本製品を見つける

本製品の置き場所を忘れたときなどに、Gear Managerで本製品から大きな音を鳴らしたり、画面を点灯させたりして、発見しやすくします。

1 アプリケーション画面で「Gear Manager」→「Gearリモート追跡」→「開始」

自動ロック機能を有効にする

本製品との接続が解除されたスマートフォンを自動的にロックすることができます。スマートフォンが本製品を検出できなかった場合、パターンによるロックが自動的に有効になり、本製品を検出するとロックは解除されます。

1 アプリケーション画面で「Gear Manager」→「設定」

2 「自動ロック」スイッチを1本の指で左から右へドラッグ→「続行」

3 画面に表示される点を4つ以上つないだロック解除パターンを入力→確認のため同じパターンを再入力

通知機能を有効にする

接続中のスマートフォンの不在着信や新着メールなどのイベントをすぐに通知できるようにします。

1 アプリケーション画面で「Gear Manager」→「設定」

2 「通知」スイッチを1本の指で左から右へドラッグ

- 通知する項目を変更するには、「通知」→通知する項目をタップします。

アプリケーションを電源キーで起動する

電源キーを2回続けて押すと起動するアプリケーションを設定できます。

1 アプリケーション画面で「Gear Manager」→「設定」→「電源キーの2回押し」

2 起動させるアプリケーションを選択する

スマートトス

本製品にメッセージの着信などが通知された場合、本製品を装着している方の手で接続されているスマートフォンを持ち上げると、スマートフォンの画面に通知情報の詳細が自動的に表示されます。

- 本機能を使用するには、事前にスマートフォンのモーション機能を有効にする必要があります。

1 アプリケーション画面で「Gear Manager」→「設定」→「スマートトス」

2 「スマートトス」スイッチを1本の指で左から右へドラッグ

memo

◎ スマートフォンがロックされている場合は、まずロックを解除する必要があります。

ウェイクアップジェスチャーを使用する

本製品を身振り(ジェスチャー)によって起動するように設定できます。

- 本製品を装着している方の腕を上げ、数秒間ディスプレイを見続けると、ディスプレイが点灯し、時計画面が表示されます。

1 アプリケーション画面で「Gear Manager」→「設定」→「ウェイクアップジェスチャー」

2 「ウェイクアップジェスチャー」スイッチを1本の指で左から右へドラッグ

ヘルプ情報を表示する

1 アプリケーション画面で「Gear Manager」→「ヘルプ」

ツール・アプリケーション

カメラ

カメラ機能を使用して、写真や動画を撮影することができます。撮影した写真や動画は、ギャラリーで表示・再生することができます。

■ カメラをご利用になる前に

- レンズ部に指紋や油脂などが付くと、鮮明な写真／動画を撮影できなくなります。撮影する前に、柔らかい布などでレンズをきれいに拭いてください。
- 撮影時にはレンズ部に指や髪などがかからないようにご注意ください。
- 手ブレにご注意ください。画像がブレる原因となりますので、本体が動かないようにして撮影してください。特に室内など光量が十分でない場所では、手ブレが起きやすくなりますのでご注意ください。また、被写体が動いた場合もブレた画像になりやすいのでご注意ください。
- 動画を録画する場合は、マイクを指などでおおわないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、音声の品質が悪くなる場合があります。
- カメラ撮影時に衝撃を与えると、ピントがずれる場合があります。ピントがずれた場合はもう一度カメラを起動してください。
- 次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。
  - 無地の壁などコントラストが少ない被写体

- 強い逆光のもとにある被写体･光沢のあるものなど明るく反射している被写体
- ブラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
- カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
- 暗い場所にある被写体･動きが速い被写体

- 本製品を利用して撮影または録音したものを複製、編集などする場合は、著作権侵害にあたる利用方法をお控えいただくことはもちろん、他人の肖像を勝手に使用、改変などすると肖像権を侵害することとなりますので、そのような利用方法もお控えください。なお実演や興行、展示物などの中には、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影または録音などが禁止されている場合がありますので、ご注意ください。
- お客様が本製品のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。
- 充電中は、カメラは使用できません。

1 アプリー覧画面で「カメラ」

または時計画面を下方向にフリックします。カメラ画面が表示されます。

■ 写真を撮影する

1 カメラ画面で被写体にカメラを向け、ディスプレイをタップする

■ 写真と音声を同時に記録する場合

写真撮影時から数秒間、音声を記録できます。

1 カメラ画面で →「サウンド&ショット」→「ON」

2 被写体にカメラを向け、ディスプレイをタップする

撮影を終了するときは、再度ディスプレイをタップします。

■ 動画を撮影する

1 カメラ画面で

動画撮影に切り替わります。

2 被写体にカメラを向け、ディスプレイをタップする

最大15秒間の動画を撮影できます。
撮影を終了するときは、再度ディスプレイをタップします。動画を3回撮影した後は、最適化するためカメラが終了します。

■ カメラの設定を変更する

1 カメラ画面で

2

フォーカスモード※	カメラの焦点の設定を変更します。「自動」に設定すると本製品が自動的に調節します。被写体に近づいて撮影するときは「マクロ」に設定すると焦点が合いやすくなります。

写真サイズ／動画のサイズ	写真／動画の解像度を設定します。 • 高い解像度を選択すると画質はよくなりますが、メモリ容量を多く消費しますので、ご注意ください。
サウンド&ショット※	写真撮影後に音声を記録します。 • 音声は内蔵マイクで最大9秒間記録されます。
署名	写真に署名します。

※設定はカメラを終了すると解除されます。

memo

◎ 本製品では、写真は50枚まで、動画は15枚までのファイルが保存可能です。超えた場合は写真や動画の撮影ができなくなります。撮影可能にするためには、ギャラリーでファイルを削除またはスマートフォンに転送してください。転送後に写真や動画を撮影すると、転送したファイルがいくつか自動的に削除されます。

ギャラリー

写真や動画を表示・再生できます。

1 アプリー覧画面で「ギャラリー」

ギャラリー画面が表示されます。

■ 写真／動画を表示する

写真／動画は、作成日順にギャラリー画面に表示されます。前後の写真／動画を表示するには、ディスプレイを左右にフリックします。

■ 画像を拡大表示する

画像を表示中、ディスプレイを1本の指でダブルタップしたり、2本の指でピンチアウトしたりすると拡大表示します。元の表示サイズに戻すには、もう一度1本の指でダブルタップ、または2本の指でピンチインします。

■ 動画を再生する

ギャラリー画面の動画のプレビューには▶が表示され、タップすると動画が再生されます。

■ ファイルを削除する

1 削除するファイルを表示中に☰→「削除」

■ ファイルを共有する

1 共有するファイルを表示中に☰→「共有」

2 共有方法を選択する

■ ファイルをスマートフォンに転送する

1 送信するファイルを表示中に☰→「転送」

本製品と接続したスマートフォンに転送されます。

アーカイブ

受信したメッセージを表示します。

1 アプリー覧画面で「アーカイブ」

2 カテゴリーを選択→詳細を表示するメッセージを選択

■ オプションを使用する場合

2 ☰→項目を選択

Sボイスで返信したり、電話をかけたりできます。

連絡先を表示する

接続したスマートフォンの連絡先を表示します。

1 アプリー覧画面で「連絡先」

連絡先を左または右にフリックすると、電話をかけたりメッセージを送信したりできます。

端末リモート追跡サービス

接続したスマートフォンの置き場所を忘れたときなどに、本製品を操作してスマートフォンから大きな音を鳴らしたり、バイブレーターの振動や画面点灯により、発見しやすくします。

1 アプリー覧画面で「端末リモート追跡サービス」→「開始」

通話履歴を表示する

接続したスマートフォンの通話とメールの履歴を表示します。

1 アプリー覧画面で「履歴」

ダイヤル

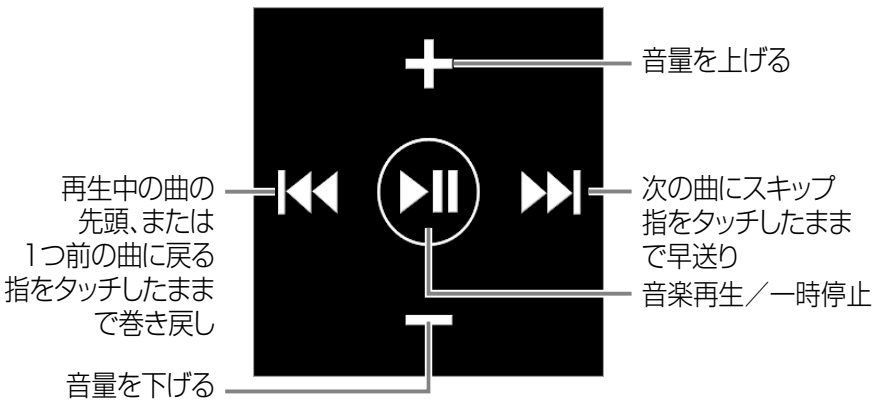
ダイヤルキーで電話番号を入力して、電話をかけることができます(▶P.61)。または時計画面を上方向にフリックします。

メディアコントローラー

メディアコントローラーを使用して、本製品と接続したスマートフォンのメディアファイルを操作できます。

1 アプリー覧画面で「メディアコントローラー」

以下の操作ができます。



歩数計

健康管理のため、歩数と運動情報を記録できるアプリケーションです。

■ ご使用の前に

このアプリケーションは運動量を記録できます。早歩きなどの中程度の運動はほとんどの人にとって安全ではありますが、特に以下に当てはまる方は、運動を始める前に医師へ相談することをお勧めします。

- 心臓病
- 喘息や肺疾患
- 糖尿病、または肝臓や腎臓病
- 関節炎

以下のような心臓、肺またはその他の重篤な疾患を示唆する症状がある場合は、医師にご相談ください。

- 運動中に胸や首、顎、腕に痛みや不快感がある
- めまいがしたり意識がなくなる
- 軽度の労働、休憩中、横になっているとき、または就寝時に息切れがする
- 足が浮腫む（特に夜間）
- 心雑音や急速または激しい心音がする
- 階段や上り坂を上がるときに筋肉痛がし、休憩すると和らぐ

アメリカスポーツ医学会では、以下の二つ以上が該当する場合は激しい運動に従事する前に医師へ相談することをお勧めします。

- 45歳以上の男性または55歳以上の女性
- 家族に55歳以前の心臓病患者がいる
- 喫煙しているまたは6ヶ月以内に禁煙した
- 3ヶ月以上運動していない
- 肥満体である
- 高血圧または高コレステロールである
- 耐糖能異常または糖尿病前症である

疑わしい場合は、診察を受けてください

健康状態が不明である、複数の健康不安がある、または妊娠中の場合は、新しい運動を始める前に医師へ相談してください。事前に医師と相談することがご自身にとって正しく安全な運動を計画するよい方法です。医師へ相談することは、健康への第一歩とお考えください。

1 アプリー覧画面で「歩数計」

■ プロフィールを設定する

画面に表示される条項の確認／同意後、測定単位、身体測定値などを入力すると、歩数計画面が表示されます。

■ 歩数計の使用を開始する

歩数計画面が表示されると、歩数の計測を開始できます。また、歩行距離と消費カロリーもあわせて表示されます。計測を開始するには、「スタート」をタップします。

■ 計測を一時停止する場合

1 歩数計画面をタップ→「一時停止」

■ 計測を再開する場合

1 歩数計画面をタップ→「スタート」

■ 目標数値を変更する場合

1 歩数計画面をタップ→☰→「目標」

memo

◎ 歩数計が計測した歩数がディスプレイに表示されるまで、わずかな遅れが発生することがあります。

◎ 車や列車で移動中に歩数計を使用すると、振動によって歩数の計測に影響が出るおそれがあります。

■ 歩行状態を確認する

歩行状態画面で現在の歩行ペースに基づく、カロリー消費状況を確認できます。

1 歩数計画面を左から右へフリック

歩行状態画面が表示されます。

■ トレーニングコースによるエクササイズ

Sトレーナー画面で画面の指示に基づき、エクササイズを開始できます。

1 歩数計画面を右から左へフリック

Sトレーナー画面が表示されます。

2 「スタート」

エクササイズが開始され、運動強度の指示が画面に表示されます。
エクササイズをやめる場合は、Sトレーナー画面→「停止」→「はい」をタップします。

■ トレーニングコースを変更する場合

3 ☰→「トレーニングコース」→トレーニングコースを選択する

Sボイス

音声により、電話の発信やメッセージの送信など、スマートフォンの各機能を遠隔操作できます。

1 アプリー覧画面で「Sボイス」

電源キーを2回押して起動することもできます。

memo

◎ ご使用になる地域や通信事業者によっては、本アプリケーションが機能しない場合があります。
◎ 言語によっては、本アプリケーションが機能しない場合があります。
◎ 設定を変えられますので、電源キーを2回押してSボイス以外のアプリケーションが起動する場合があります。その場合は設定を確認してください(▶P.69)。

■ Sボイスをご利用になる前に

音声認識を高めるため、以下の点に気をつけてご利用ください。

- 本製品に向かってはっきりと話してください。
- 静かな場所でご利用ください。
- 俗語や方言などは避けてください。

カレンダー

今日の予定を表示します。

1 アプリー覧画面で「本日の予定」

ストップウォッチ

経過時間を測定できます。

1 アプリー覧画面で「ストップウォッチ」

2 「開始」

測定が開始されます。ラップタイムを計測するには「ラップ」をタップします。

3 「リセット」

測定を終了して、測定開始状態に戻します。

タイマー

1 アプリー覧画面で「タイマー」

2 カウントダウン終了時間を設定→「開始」

3 カウントダウン終了→「解除」

開始前の画面に戻ります。

音声メモ

音声メモを録音できます。

1 アプリー覧画面で「音声メモ」

音声メモ画面が表示されます。

memo

◎ 充電中は、音声メモは使用できません。

■ 音声メモを録音する

1 ボイスメモ画面で ●

録音を一時停止する場合は ❚❚ をタップします。

2 録音を終了するには ■

■ 音声メモを再生する

1 ボイスメモ画面で ☰

2 再生する音声メモをタップ

T:再生中の音声メモの内容を文字に変換して画面に表示

:＋／－をタップして音量を調節

：再生を一時停止
／：前後の音声メモにスキップ

天気予報

接続したスマートフォンに設定されている所在地の天気情報を表示します。

1 アプリー覧画面で「天気予報」

■ 他の地域の天気情報を表示する場合

2 画面を左から右へスクロール

■ 今週の天気情報を表示する場合

2 画面をタップ

機能設定

設定を表示する

本製品の設定やアプリケーションのオプション機能を変更できます。

1 アプリー覧画面から「設定」

設定画面が表示されます。

時計

本製品のディスプレイに表示される日時、および時計表示の設定について操作します。

1 設定画面から「時計」

memo

◎ 内蔵電池が完全に放電した場合、日時設定はリセットされます。

時計タイプ		時計表示の種類を変更します。
日付と時刻	自動同期	異なるタイムゾーンに移動した場合、自動的に日時を変更します。本設定を有効にするには、スマートフォンと接続している必要があります。
	日付設定	手動で現在の日付を設定します。

日付と時刻	時刻設定	手動で現在の時刻を設定します。
時報		1時間ごとに本製品が音を鳴らすまたは振動するかを設定します。

サウンド

本製品のさまざまな音声の設定を変更します。

1 設定画面から「サウンド」

サウンドモード	サイレントモードを有効にして、音楽などのメディア以外の音声をバイブレーションまたはミュート(消音)します。
タッチ操作音	タッチスクリーンでアプリケーションやオプション項目を選択したときに音が鳴るように設定します。
着信音	電話着信時の通知音を設定します。
通知	新着メッセージや不在着信などの通知音を設定します。
バイブ	バイブレーションの振動の強弱を設定します。
装着する腕	本製品を装着するのはどちらの腕かを選びます。この選択でメインになるマイクが決まります。

音量

本製品のさまざまな音量を調節します。

1 設定画面から「音量」

マルチメディア	音楽などのメディアの音声の音量を調節します。
着信音	着信音の音量を調節します。
通知	通知音の音量を調節します。
システム	システムから鳴る音声の音量を調節します。

画面

ディスプレイの設定を変更します。

1 設定画面から「画面」

明るさ	▶P.63「ディスプレイの明るさを調節する」
画面タイムアウト	ディスプレイのバックライトが消灯するまでの時間を設定します。
ホームの背景色	ホーム画面の色を設定します。
文字サイズ	ディスプレイに表示される文字のサイズを変更します。
バッテリー残量(...	2本の指でディスプレイをダブルタップしたときに内蔵電池の残量を表示します。

バッテリー

内蔵電池の残量を確認します。

Bluetooth®

1 設定画面から「Bluetooth」

▶P.60「Bluetooth®機能を有効にする」

画面ロック

スクリーンロック機能を有効にします。

1 設定画面から「画面ロック」

言語

メニュー項目やアプリケーションに表示される言語を選択できます。本製品をスマートフォンに接続すると、スマートフォンの画面に本製品の設定言語が表示されます。本製品から表示言語を選択することはできません。

Gearをリセット

本製品をお買い上げ時の初期状態に戻し、保存されている全データを削除することができます。

1 設定画面から「Gearをリセット」→「リセット」

Gearの情報

本製品、および内蔵電池の残量の情報などが確認できます。

1 設定画面から「Gearの情報」

Gearについて	本製品の情報が確認できます。
USBデバッグ	本製品をパソコンに接続するため、USBデバッグモードを有効にします。

- パソコンとの接続に必要な周辺機器の詳細については、サムスンホームページ（http://www.samsung.com/jp/）を参照してください。

付録

周辺機器のご紹介

- 充電ドック

memo

◎ 最新の対応周辺機器につきましては、サムスンホームページ(http://www.samsung.com/jp/)にてご確認いただくか、巻末の「お問い合わせ先」までお問い合わせください。

故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に次の内容をご確認ください。

こんなときは	ご確認ください
電源が入らない	内蔵電池は充電されていますか？
	電源キーを1秒以上押していますか？
充電ができない	本製品が充電ドックに正しく取り付けられていますか？
	指定のACアダプタ(別売)のmicroUSBプラグが充電ドックの外部接続端子に、また電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？
電池を利用できる時間が短い	電池が寿命となっていませんか？

こんなときは	ご確認ください
タッチパネルで意図した通りに操作できない	手袋などをしたままで操作していませんか？
	爪の先で操作したり、異物を挟んだ状態で操作したりしていませんか？
操作できない／画面が動かない／電源が切れない	電源キーを8～10秒長押しして、本製品を強制的に再起動してください。 上記の方法で解決しない場合は、工場出荷状態に初期化します。アプリ一覧画面から「設定」→「Gearをリセット」→「リセット」をタップします。 重要なデータは必ずバックアップしてから、リセットしてください。
Bluetooth®でスマートフォンと接続できない	本製品とスマートフォン両方のBluetooth® 機能が有効になっていますか？
	接続するスマートフォンのOSは、Android 4.3より新しいバージョンですか？
	最新バージョンのGear Managerがインストールされていますか？
スマートフォンとの接続が切断されてしまう	本製品とスマートフォンの両方を再起動し、スマートフォンのGear Managerを再起動してください。

こんなときは	ご確認ください
通話できない	本製品とスマートフォンは接続できていますか？
	スマートフォンで着信拒否を設定していませんか？
通話相手に自分の声が聞こえない	マイクを指などでふさいでいませんか？
	マイクを口に近づけて話してください。
本製品があたたかく感じる	電力を多く消費するアプリケーションを使用している場合や長時間アプリケーションを使用している場合などに本製品があたたかく感じることがありますが、故障ではありません。また、本製品の性能や寿命にも影響はありません。
通話中に反響する	本製品の音量を調節するか、別の場所に移動してください。
カメラ起動時にエラーメッセージが表示される	本製品でカメラを使用するには、十分なメモリの空き容量と電池残量が必要です。カメラ起動時にエラーメッセージが表示された場合は、以下の対策を行ってください。 ・充電してください。 ・本製品に保存されているファイルを削除してメモリの空き容量を増やしてください。

こんなときは	ご確認ください
ディスプレイで確認したときより写真の画質が悪い	暗い場所や室内、夜間に撮影すると、写真にノイズが発生したり、ピントが外れることがあります。
本製品のケースの外周部分に小さなすき間がある	このすき間は、本製品の部品の振動や揺れに対応するために設けられています。 時間の経過とともに、部品間の摩耗によってすき間がわずかに広がることがあります。
キー／タッチパネルの操作ができない	パターンロックが設定されていませんか？
	電源は入っていますか？ ・電源を切り、もう一度電源を入れ直してみてください。

上記の各項目を確認しても症状が改善されないときは、以下のサムスンホームページでご案内しております。

http://www.samsung.com/jp/

ソフトウェアを更新する

最新のソフトウェアに更新することで、最適なパフォーマンスを実現し、最新の拡張機能を入手できます。

- 更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとソフトウェア更新に失敗します。
- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ソフトウェア更新に失敗することがあります。

- ソフトウェア更新中は操作できません。110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)へ電話をかけることもできません。また、アラームなども動作しません。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本製品が使用できなくなる場合があります。本製品が使用できなくなった場合は、巻末の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

■ ソフトウェアをダウンロードして更新する

インターネット経由で、本製品から直接更新ソフトウェアをダウンロードできます。操作方法は「設定を変更する」(▶P.64)をご参照ください。

アフターサービスについて

■ 修理を依頼されるときは

修理については巻末の「お問い合わせ先」までお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

■ 保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

■ アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、巻末の窓口までお問い合わせください。

■ 補修用性能部品について

本端末の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造年月から起算して3年間を基本としております。ただし、故障箇所によっては修理部品の不足などにより修理ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

また、保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能なことがありますので、本書裏面の「サムスンお客様ご相談窓口」へお問い合わせください。

Declaration of Conformity

Product details

For the following

Product : BT Smart Wearable Device

Model(s) : SM-V700

CE 0168

Declaration & Applicable standards

We hereby declare, that the product above is in compliance with the essential requirements of the R&TTE Directive (1999/5/EC) by application of:

SAFETY	EN 60950-1 : 2006 + A12 : 2011
SAR	EN 62479 : 2010
EMC	EN 301 489-01 V1.9.2 (09-2011) EN 301 489-17 V2.2.1 (09-2012)
RADIO	EN 300 328 V1.8.1 (06-2012)

and the Directive (2011/65/EU) on the restriction of the use of certain hazardous substances in electrical and electronic equipment.

The conformity assessment procedure referred to in Article 10 and detailed in Annex[IV] of Directive 1999/5/EC has been followed with the involvement of the following Notified Body(ies):

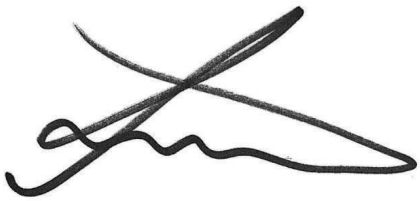
TÜV SÜD BABT, Octagon House, Concorde Way, Fareham, Hampshire, PO15 5RL, UK ※
Identification mark: 0168

■ Representative in the EU

Samsung Electronics Euro QA Lab.
Blackbushe Business Park
Saxony Way, Yateley, Hampshire
GU46 6GG, UK

2013.08.30

(Place and date of issue)



Joong-Hoon Choi / Lab. Manager

(Name and signature of authorized person)

※ This is not the address of Samsung Service Centre. For the address or the phone number of Samsung Service Centre, see the warranty card or contact the retailer where you purchased your product.

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

知的財産権について

■ 商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

- BluetoothおよびBluetoothロゴは、Bluetooth SIG. Inc.の登録商標であり、ライセンスを受けて使用しています。
- 「Google」、「Google」ロゴ、「Android」、「Android」 ロゴ は、Google Inc.の商標または登録商標です。
- 本製品のソフトウェアの一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- OracleとJavaは、Oracle Corporation及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。
- その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

■ その他

本製品に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳･翻案、リバース･エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。

本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。

- MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画(以下、MPEG-4 Video)を記録する場合
- 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合

- MPEG-LA よりライセンスを受けた提供者により提供されたMPEG-4 Videoを再生する場合

プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

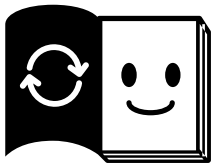
- 本製品は、AVC ポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために(i)AVC規格準拠のビデオ(以下「AVCビデオ」と記載します)を符号化するライセンス、および／または(ii)AVCビデオ(個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、および／またはAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります)を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, LLCから入手できる可能性があります。http://www.mpegla.com をご参照ください。
- 本製品は、VC-1 Patent Portfolio Licenseに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために(i)VC-1規格準拠のビデオ(以下「VC-1ビデオ」と記載します)を符号化するライセンス、および／または(ii)VC-1ビデオ(個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたVC-1ビデオ、および／またはVC-1ビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したVC-1ビデオに限ります)を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, LLCから入手できる可能性があります。http://www.mpegla.com をご参照ください。

お問い合わせ先

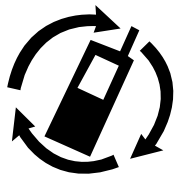
- サムスンお客様ご相談窓口 -

電話：**0120-363-905** (受付時間 午前9:00～午後5:00 ※年中無休)

● 番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。



取扱説明書リサイクルにご協力ください。
KDDIではこのマークのあるauショップで回収した紙資源を、製紙会社と協力し国内リサイクル活動を行っています。



モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
輸入元：SAMSUNG ELECTRONICS JAPAN Co., Ltd.
製造元：Samsung Electronics Co., Ltd.
Code No.:GH68-39923W（Rev.1.0）　2013年10月第1版